

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [国語]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	現代の国語		東京書籍	新編現代の国語
1	言語文化		東京書籍	新編言語文化
2	論理国語		三省堂	新 論理国語
③	論理国語		三省堂	新 論理国語
2	古典探究		東京書籍	新編古典探究
③	古典探究		東京書籍	新編古典探究
3	文学国語	新規	第一学習社	高等学校 標準文学国語
1	ステップアップ国語		東京書籍	新編現代の国語
1	ステップアップ国語		東京書籍	新編言語文化
④	実用国語		東京書籍	新編現代の国語

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。

※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。

※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	文学国語	新規	第一学習社	高等学校 標準文学国語
<p>[理由] 基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習によって学ぶ国語の技能を示す「単元目標」を各単元扉に設け、「学習のねらい」を各教材の冒頭に掲載している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [地理歴史]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもと」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	地理総合		帝国書院	高等学校 新地理総合
1	地理総合		帝国書院	新詳高等地図
2	地理探究		二宮書店	地理探究
②	地理探究		帝国書院	新詳高等地図
1	歴史総合		帝国書院	明解 歴史総合
2	日本史探究		山川出版	詳説日本史
2	世界史探究		山川出版	詳説世界史
④	日本史演習		山川出版	詳説日本史
④	世界史演習		山川出版	詳説世界史
④	地理演習		二宮書店	地理探究
④	地理演習		帝国書院	新詳高等地図

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書の申請はありません。

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [公民]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもたせ方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	公共		第一学習社	高等学校 新公共
3	倫理	新規	第一学習社	高等学校 倫理
3	政治・経済	新規	東京書籍	政治・経済

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を口で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	倫理	新規	第一学習社	高等学校 倫理
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習内容に関連のある写真特集ページ「VIEW」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	政治・経済	新規	東京書籍	政治・経済
<p>[理由]</p> <p>基礎・基本の定着を図ることができるよう、重要事項をわかりやすく解説した「レクチャー」を設けている。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [数学]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	数学Ⅰ		数研出版	新 高校の数学Ⅰ
2	数学Ⅱ		数研出版	新編 数学Ⅱ
3	数学Ⅲ	新規	数研出版	新編 数学Ⅲ
1	数学A	新規	数研出版	新編 数学A
2	数学A		数研出版	新編 数学A
2	数学B	新規	数研出版	新編 数学B
3	数学C	新規	数研出版	新編 数学C
1	ステップアップ数学		数研出版	新 高校の数学Ⅰ
④	数学演習		数研出版	新 高校の数学Ⅰ
④	実用数学		数研出版	新 高校の数学Ⅰ

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を口で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	数学Ⅲ	新規	数研出版	新編 数学Ⅲ
<p>[理由]</p> <p>生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	数学A	新規	数研出版	新編 数学A
<p>[理由]</p> <p>生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	数学B	新規	数研出版	新編 数学B
<p>[理由]</p> <p>生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	数学C	新規	数研出版	新編 数学C
<p>[理由]</p> <p>生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [理科]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	科学と人間生活		東京書籍	科学と人間生活
2	物理基礎		東京書籍	新編物理基礎
3	物理	新規	東京書籍	物理
1	化学基礎		東京書籍	新編化学基礎
3	化学	新規	東京書籍	化学 Vol.1 理論編
3	化学	新規	東京書籍	化学 Vol.2 物質編
2	生物基礎		東京書籍	新編生物基礎
3	生物	新規	数研出版	生物
1	地学基礎		東京書籍	地学基礎
④	物理基礎演習		東京書籍	新編物理基礎
④	化学基礎演習		東京書籍	新編化学基礎
④	生物基礎演習		東京書籍	新編生物基礎
④	地学基礎演習		東京書籍	地学基礎

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	物理	新規	東京書籍	物理
<p>[理由]</p> <p>生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、身のまわりの事象に対する問いや、学習内容について考えさせるときの問いかけを適宜設けている。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	化学	新規	東京書籍	化学 Vol.1 理論編
<p>[理由]</p> <p>生徒の興味・関心を高めることができるよう、化学現象に気付いたり理解を深めたりすることができる簡易な実験を掲載した「気づきラボ」を適宜設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	化学	新規	東京書籍	化学 Vol.2 物質編
<p>[理由]</p> <p>生徒の興味・関心を高めることができるよう、化学現象に気付いたり理解を深めたりすることができる簡易な実験を掲載した「気づきラボ」を適宜設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	生物	新規	数研出版	生物
<p>[理由]</p> <p>生徒が見通しを持って主体的に学習に取り組むことができるよう、各節の学習のゴールを「この節の目標」で示している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [保健体育]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもたせ方」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	体育		大修館	現代高等保健体育
②	体育		大修館	現代高等保健体育
③	体育		大修館	現代高等保健体育
1	保健		大修館	現代高等保健体育
②	保健		大修館	現代高等保健体育
④	生涯スポーツ		大修館	現代高等保健体育

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書の申請はありません。

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [芸術]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「巻末資料の示し方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	音楽Ⅰ		教育出版	音楽Ⅰ Tutti+
2	音楽Ⅱ		教育出版	音楽Ⅱ Tutti+
3	音楽Ⅲ	新規	教育芸術社	Joy of Music
④	実用音楽		教育出版	音楽Ⅰ Tutti+
1	美術Ⅰ		日本文教出版	高校生の美術1
2	美術Ⅱ		日本文教出版	高校生の美術2
3	美術Ⅲ	新規	日本文教出版	高校生の美術3
1	書道Ⅰ		光村図書	書Ⅰ
2	書道Ⅱ		光村図書	書Ⅱ
3	書道Ⅲ	新規	光村図書	書Ⅲ
④	ビジュアルデザイン		日本文教出版	高校生の美術1

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	音楽Ⅲ	新規	教育芸術社	Joy of Music
<p>[理由] 生徒の興味・関心を高めることができるよう、鑑賞のポイントと共に楽曲に関わる主な登場人物や歴史的背景等をわかりやすく掲載している。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	美術Ⅲ	新規	日本文教出版	高校生の美術3
<p>【理由】 生徒の興味・関心を高めることができるよう、題材ごとに、「学びの目標」・「学習ポイント」・「関連するデジタルコンテンツへのリンク」等を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	書道Ⅲ	新規	光村図書	書Ⅲ
<p>【理由】 生徒の興味・関心を高めることができるよう、書論の背景や生活の中の書に関する「COLUMN」を適宜掲載している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [外国語]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	英語コミュニケーションⅠ		東京書籍	All Aboard! English Communication I
2	英語コミュニケーションⅠ		東京書籍	All Aboard! English Communication I
2	英語コミュニケーションⅡ		東京書籍	All Aboard! English Communication II
3	英語コミュニケーションⅢ	新規	大修館	PANORAMA English Communication 3
1	論理・表現Ⅰ		三省堂	MY WAY Logic and Expression I
2	論理・表現Ⅱ		三省堂	MY WAY Logic and Expression II
3	論理・表現Ⅲ	新規	桐原書店	FACTBOOK English Logic and Expression III
1	ステップアップ英語		開隆堂	Amity English Communication I
4	実用英語	新規	開隆堂	Amity English Logic and Expression I

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち
 必修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しない
 ものである)。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	英語コミュニケーションⅢ	新規	大修館	PANORAMA English Communication 3
<p>[理由]</p> <p>言語活動を通して表現力を育成することができるよう、各レッスンに「Share Your Thoughts」と「Next Step」を設定している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	論理・表現Ⅲ	新規	桐原書店	FACTBOOK English Logic and Expression III
<p>[理由]</p> <p>「書くこと」や「話すこと」に係る能力を言語活動を通して伸ばすことができるよう、各課に「Speak Again」や「Extra Writing」を設定している。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	実用英語	新規	開隆堂	Amity English Logic and Expression I
<p>[理由] 言語活動を通して重要な表現を定着させ、表現力を高めることができるよう、「PERFORM」を各レッスンに設定している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [家庭]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもとで」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	家庭基礎		東京書籍	家庭基礎 自立・共生・創造
②	家庭基礎演習		東京書籍	家庭基礎 自立・共生・創造
4	消費生活	新規	実教出版	消費生活
3	保育基礎	新規	実教出版	保育基礎
4	フードデザイン	新規	実教出版	フードデザイン

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	消費生活	新規	実教出版	消費生活
<p>[理由]</p> <p>当該科目用の教科用図書は、文部科学省が著作・発行する本書のみであり、学習指導要領に準じた内容・構成となっていることが保証されている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	保育基礎	新規	実教出版	保育基礎
<p>[理由]</p> <p>生徒の興味・関心を高めることができるよう、保育に関わる社会課題や身近な話題を取り上げた「Topic」を適宜掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	フードデザイン	新規	実教出版	フードデザイン
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、学習内容を実社会と結び付けて考察する「クローズアップ」を適宜掲載している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [情報]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「単元や資料等の配列」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	情報 I		東京書籍	新編情報 I

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。

※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。

※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用して次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書の申請はありません。

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [工業]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもたせ方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	工業技術基礎		実教出版	工業技術基礎
2	電気実習		実教出版	工業技術基礎
3	電気製図	新規	実教出版	電気製図
2	電気回路		実教出版	電気回路1
2	電気回路		実教出版	電気回路2
3	電気回路	新規	実教出版	電気回路1
3	電気回路	新規	実教出版	電気回路2
3	電気機器	新規	実教出版	電気機器
4	電力技術	新規	実教出版	電力技術1
4	電力技術	新規	実教出版	電力技術2
④	課題研究		実教出版	工業技術基礎

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	電気製図	新規	実教出版	電気製図
<p>[理由]</p> <p>生徒が見通しをもって学習することができるよう、章の冒頭に学習のねらいや学習内容を明示している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	電気回路	新規	実教出版	電気回路1
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習に関連した身近な「話題」を掲載している。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	電気回路	新規	実教出版	電気回路2
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習に関連した身近な「話題」を掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	電気機器	新規	実教出版	電気機器
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、章の始めに学習内容をイラストなどで示した「Topic」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	電力技術	新規	実教出版	電力技術1
<p>[理由]</p> <p>生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、各章のはじめにその章で学ぶ概要をまとめた、「この章で学ぶこと」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	電力技術	新規	実教出版	電力技術2
<p>[理由]</p> <p>生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、各章のはじめにその章で学ぶ概要をまとめた、「この章で学ぶこと」を設けている。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [商業]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもとせ方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	ビジネス基礎		実教出版	ビジネス基礎
3	ビジネス・コミュニケーション	新規	実教出版	ビジネス・コミュニケーション
3	マーケティング	新規	実教出版	マーケティング
4	商品開発と流通	新規	実教出版	商品開発と流通
2	簿記		東京法令出版	簿記
3	財務会計 I	新規	実教出版	新財務会計 I
3	原価計算	新規	実教出版	原価計算
2	情報処理		実教出版	最新情報処理 Advanced Computing
4	ソフトウェア活用	新規	実教出版	ソフトウェア活用

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用して次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	ビジネス・コミュニケーション	新規	実教出版	ビジネス・コミュニケーション
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、事例を基に取り組む実習課題「+Study」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	マーケティング	新規	実教出版	マーケティング
<p>[理由]</p> <p>生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、企業が行うマーケティング活動を、図や写真を用いて「事例」として多数掲載している。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	商品開発と流通	新規	実教出版	商品開発と流通
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、事例やコラムを基に取り組む実習課題「+Study」を多数掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	財務会計 I	新規	実教出版	新財務会計 I
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習内容を実生活や実社会と関連付けた「会計コラム」を掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	原価計算	新規	実教出版	原価計算
<p>[理由]</p> <p>生徒の興味・関心を高めることができるよう、製造現場をイメージした写真やイラストを掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	ソフトウェア活用	新規	実教出版	ソフトウェア活用
<p>[理由]</p> <p>生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、例題ごとに学習内容を明示している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [福祉]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「単元や資料等の配列」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	社会福祉基礎		実教出版	社会福祉基礎
3	介護福祉基礎	新規	実教出版	介護福祉基礎
1	コミュニケーション技術	新規	実教出版	コミュニケーション技術
2	生活支援技術		実教出版	生活支援技術
③	生活支援技術		実教出版	生活支援技術
2	こころとからだの理解		実教出版	こころとからだの理解

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。

※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。

※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	介護福祉基礎	新規	実教出版	介護福祉基礎

[理由]

生徒の興味・関心を高めることができるよう、巻頭巻末にカラー版で「介護・福祉に関わるさまざまな職場」を写真とともに掲載している。

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	コミュニケーション技術	新規	実教出版	コミュニケーション技術

[理由]

生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、各編末にまとめの問題を掲載している。

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [国語]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	現代の国語		東京書籍	新編現代の国語
1	言語文化		東京書籍	新編言語文化
2	文学国語		第一学習社	高等学校 標準文学国語
4	国語表現	新規	大修館	国語表現
3	古典探究	新規	東京書籍	新編古典探究
1	ステップアップ国語		東京書籍	新編現代の国語
1	ステップアップ国語		東京書籍	新編言語文化

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	国語表現	新規	大修館	国語表現
<p>[理由]</p> <p>生徒の興味・関心を高めることができるよう、原稿用紙の使い方や面接の際の言葉遣いなどを確認する「実践トレーニング」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	古典探究	新規	東京書籍	新編古典探究
<p>[理由]</p> <p>生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習事項の文化的背景や歴史的背景を描いた図表や写真、地図を複数掲載している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [地理歴史]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもとせ方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	地理総合		帝国書院	高等学校 新地理総合
1	地理総合		帝国書院	新詳高等地図
3	地理探究	新規	二宮書店	地理探究
③	地理探究		帝国書院	新詳高等地図
1	歴史総合		帝国書院	明解 歴史総合
3	日本史探究	新規	山川出版	詳説日本史
4	世界史探究	新規	山川出版	詳説世界史

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。

※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。

※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	地理探究	新規	二宮書店	地理探究
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、テーマに沿って、さらに学習を深めるコラム「ポイントと補説」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	日本史探究	新規	山川出版	詳説日本史
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習時のてがかりとなる章全体にわたる「問い」を各章の導入文に設けている。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	世界史探究	新規	山川出版	詳説世界史
<p>[理由] 生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習のめあてを明確にする「問い」を章、節、小見出し毎に設けている。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [公民]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもたせ方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	公共		第一学習社	高等学校 新公共
4	倫理	新規	第一学習社	高等学校 倫理
4	政治・経済	新規	東京書籍	政治・経済

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	倫理	新規	第一学習社	高等学校 倫理
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習内容に関連のある写真特集ページ「VIEW」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	政治・経済	新規	東京書籍	政治・経済
<p>[理由]</p> <p>基礎・基本の定着を図ることができるよう、重要事項をわかりやすく解説した「レクチャー」を設けている。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [数学]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	数学 I		数研出版	新 高校の数学 I
2	数学 II		数研出版	新編 数学 II
3	数学A	新規	数研出版	新編 数学A
4	数学B	新規	数研出版	新編 数学B
1	ステップアップ数学		数研出版	新 高校の数学 I

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	数学A	新規	数研出版	新編 数学A
<p>[理由]</p> <p>生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	数学B	新規	数研出版	新編 数学B
<p>[理由]</p> <p>生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [理科]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	科学と人間生活		東京書籍	科学と人間生活
3	物理基礎	新規	東京書籍	新編物理基礎
2	化学基礎		東京書籍	新編化学基礎
2	生物基礎		東京書籍	新編生物基礎
3	地学基礎	新規	東京書籍	地学基礎

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	物理基礎	新規	東京書籍	新編物理基礎
<p>[理由]</p> <p>基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容をまとめ、反復練習することができる「レベルアップドリル」を設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	地学基礎	新規	東京書籍	地学基礎
<p>[理由]</p> <p>生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した最先端の研究を見開きの記事でまとめた「アースペディア」を適宜設けている。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [保健体育]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもたせ方」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	体育		大修館	現代高等保健体育
②	体育		大修館	現代高等保健体育
③	体育		大修館	現代高等保健体育
1	保健		大修館	現代高等保健体育
②	保健		大修館	現代高等保健体育

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書の申請はありません。

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [芸術]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「巻末資料の示し方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	音楽Ⅰ		教育出版	音楽Ⅰ Tutti+
4	音楽Ⅱ	新規	教育出版	音楽Ⅱ Tutti+
2	美術Ⅰ		日本文教出版	高校生の美術1
4	美術Ⅱ	新規	日本文教出版	高校生の美術2
2	書道Ⅰ		光村図書出版	書Ⅰ
4	書道Ⅱ	新規	光村図書出版	書道Ⅱ

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	音楽Ⅱ	新規	教育出版	音楽Ⅱ Tutti+
[理由] 生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した知識や技能を活用して創作活動に取り組むことができる「音のスケッチ」を設けている。				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	美術Ⅱ	新規	日本文教出版	高校生の美術2
[理由] 生徒の興味・関心を高めることができるよう、作品が掲載されているページに作家の肖像画と一緒に「作家の言葉」を適宜掲載している。				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	書道Ⅱ	新規	光村図書出版	書道Ⅱ
[理由] 生徒の興味・関心を高めることができるよう「コラム」を設け、その中で表具や料紙、様々な文士の筆跡を写真付きで分かりやすく解説している。				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [外国語]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	英語コミュニケーションⅠ		東京書籍	All Aboard! English Communication I
2	英語コミュニケーションⅡ		東京書籍	All Aboard! English Communication II
3	論理・表現Ⅰ	新規	三省堂	MY WAY Logic and Expression I
4	論理・表現Ⅱ	新規	三省堂	MY WAY Logic and Expression II
1	ステップアップ英語		開隆堂	Amity English Communication I

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。

※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を口で囲んで示している。

※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	論理・表現Ⅰ	新規	三省堂	MY WAY Logic and Expression I
<p>[理由]</p> <p>言語活動を通して英語で発信する能力を育成することができるよう、各課の終わりに「Special Activity」を設定している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	論理・表現Ⅱ	新規	三省堂	MY WAY Logic and Expression II
<p>[理由]</p> <p>言語活動を通して「話すこと」や「書くこと」に係る能力を高めることができるよう、「Let's Talk」や「Special Activity」を設定している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [家庭]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもたせ方」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	家庭基礎		東京書籍	家庭基礎 自立・共生・創造
4	保育基礎	新規	実教出版	保育基礎
3	フードデザイン	新規	実教出版	フードデザイン

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	保育基礎	新規	実教出版	保育基礎
<p>[理由]</p> <p>生徒の興味・関心を高めることができるよう、保育に関わる社会課題や身近な話題を取り上げた「Topic」を適宜掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	フードデザイン	新規	実教出版	フードデザイン
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、学習内容を実社会と結び付けて考察する「クローズアップ」を適宜掲載している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [情報]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	情報 I	新規	東京書籍	新編情報 I

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	情報 I	新規	東京書籍	新編情報 I
<p>[理由]</p> <p>学習事項を体系的に理解した上で、実習に取り組むことができるよう、「理論編」と「実習編」に分かれた構成になっている。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [工業]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	工業情報数理		実教出版	工業情報数理
4	電気回路	新規	実教出版	電気回路1
4	電気回路	新規	実教出版	電気回路2

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	電気回路	新規	実教出版	電気回路1
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習に関連した身近な「話題」を掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	電気回路	新規	実教出版	電気回路2
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習に関連した身近な「話題」を掲載している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [商業]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	ビジネス基礎		実教出版	ビジネス基礎
4	簿記	新規	東京法令出版	簿記

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	簿記	新規	東京法令出版	簿記
<p>[理由] 生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、各章の冒頭に学習のポイントや「テーマ」を明示している。</p>				

令和6年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [福祉]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「単元や資料等の配列」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	社会福祉基礎		実教出版	社会福祉基礎
4	介護福祉基礎	新規	実教出版	介護福祉基礎

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和5年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和5年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
4	介護福祉基礎	新規	実教出版	介護福祉基礎
<p>[理由] 生徒の興味・関心を高めることができるよう、巻頭巻末にカラー版で「介護・福祉に関わるさまざまな職場」を写真とともに掲載している。</p>				